

新たな地域医療構想について

資料

- ・医療審議会地域医療構想策定部会（第1回）意見概要（令和8年8月27日開催分）
- ・医療審議会地域医療構想策定部会（第1回）資料（令和8年8月27日開催分）
- ・構想区域関係追加資料（患者流出入、就業・通学先、救急病院位置図等、手術実施状況、圏域の考え方）

・論点

- 乙訓地域の地理的条件、生活圈、受療動向の変化から、京都・乙訓構想区域の見直しが必要か。
- 乙訓地域と関連の大きい京都市との連携や関係をどう考えるか。

（参考）推計人口

	2025 年	2040 年
丹後	約 8 万人	約 6 万人
中丹	約 18 万人	約 15 万人
南丹	約 13 万人	約 10 万人
京都・乙訓	約 159 万人	約 147 万人
（乙訓）	約 15 万人	約 14 万人
山城北	約 42 万人	約 36 万人
山城南	約 12 万人	約 12 万人

出典：国立社会保障・人口問題研究所人口推計

※ 令和2（2020）年国勢調査の確定数を出発点とする内容。
令和7（2025）年国勢調査の速報集計による変動は反映していない。